

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor	実務 経験
経営分析	～218	3・4年生・前期	2単位	選択	坂根 純輝	
履修の前提条件	①簿記や会計学の基本的な知識を習得していることが望ましいです。					
授業概要 (Course Outline)						
経営分析では、貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書を使用した財務諸表分析の方法についてテキストを通して学んでいきます。経営分析では、講義をした後に問題演習を行っていきます。						
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)						
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture 人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature					○
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening					
	数量的スキル Mathematics					○
	情報リテラシー Information Literacy					
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking					○
	問題解決力 Problem Solving					
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy					
	自己管理能力 Self-management					
	チームワーク Teamwork					
	リーダーシップ Leadership					
	倫理観 Ethical Sense					
	市民としての社会的責任 Social Responsibility					
	生涯学習力 Lifelong Learning					○
到達目標 (Objectives)						
企業が公表する財務諸表は企業情報の宝庫です。財務諸表等から得られる情報を利用した分析理論と手法を学習し、企業の経営成績・財政状態・キャッシュフローの状況を観察できる力を養います。						
事前学習の内容	テキストを読んで次の講義の概要を把握し、疑問点などを明確にしておいてください。					
事後学習の内容	講義した内容について復習をしておいてください。					
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)						
対話型の授業を心がけます。学生からの積極的な発言を期待します。 なお、毎回授業中に知識の定着を図るためミニテストを実施します。						
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)						
連絡、問い合わせ、相談等は研究室(551)にて随時受け付けます。連絡先はsakane@kiis.ac.jpです。						
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について						
外部試験:大阪商工会議所主催のビジネス会計検定試験3級の内容と授業内容が関連しています。 学習の確認:ポートフォリオシートの作成に関しては講義中に説明します。						

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	オリエンテーション		
第2回	貸借対照表①		
第3回	貸借対照表②		
第4回	損益計算書①		
第5回	損益計算書②		
第6回	キャッシュフロー計算書①		
第7回	キャッシュ・フロー計算書②		
第8回	財務諸表分析の基本体系		
第9回	百分比財務諸表分析		
第10回	成長性分析		
第11回	安全性分析		
第12回	収益性分析		
第13回	1株当たり分析		
第14回	1人当たり分析		
第15回	まとめ		
第16回	定期試験		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
『ビジネス会計検定試験 公式テキスト3級[第4版]』	大阪商工会議所	中央経済社	
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
必要に応じて指示します。			
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
<p>・成績評価の方法:ミニテスト(30%)および定期試験(70%)も併せて考慮します。 ※3分の2以上の出席を必須条件とします。 ・成績評価の基準 ①経営分析の意義と理論を理解しているか。②経営分析の分析手法を習得しているか。</p>			